

会議名	第13回 加古川市石綿関連疾患リスク推定部会	
日 時	令和4年6月13日(月) 10時00分~10時30分 加古川市役所 南館 301会議室	
出席者	部 会 員：村山部会長、名取委員、大田黒委員、亀元委員、富田委員 建 設 部 中務部長、糺谷建築担当部長、溝渕次長、正中参事 事 務 局：営繕課 萩原課長、高木副課長、森岡担当副課長、乾係長、尾崎担当係長 森田主査	
会議次第	1. 開 会 2. 部会員出席状況報告 3. 配布資料確認 4. 議 題 議題1 議事録①「リスク推定部会でのR3年度第1回ヒアリング」 の扱いについて 【資料1】 議題2 写真資料「給食配膳室増築後の別府中学校の現状」について 【資料2】 5. そ の 他 6. 閉 会	備考
配布資料	資料1 議事録①「リスク推定部会でのR3年度第1回ヒアリング」 の取扱い 資料2 写真資料「給食配膳室増築後の別府中学校の現状」	

第13回 リスク推定部会 議事録（全文）

1. 開 会

2. 部会員出席状況報告

3. 配布資料確認

事務局 本日の部会を始めさせていただきたいと思います。部会長、議事進行につきまして、どうぞよろしくお願いいたします。

部会長 よろしくお願いたします。それでは次第に従って進めさせていただきます。

4. 議題

議題1 議事録①「リスク推定部会でのR3年度第1回ヒアリング」の扱いについて

事務局 令和3年度におこなった業者ヒアリングの4議事録のうちの1つ（令和3年8月17日に行ったリスク推定部会での令和3年度第1回ヒアリングの議事録）を非公開とさせていただきたいという旨の内容が資料1となっております。当時ヒアリングに参加された関係者から、時間が経過しており校正が難しいため、公開を望まないという意見があったため非公開とさせていただきます。リスク推定部会としては、ヒアリング内容は信頼性があるものと判断したため、聞き取った内容に基づいて、石綿ばく露の推定を行う扱いとさせていただきたいと考えております。

名取委員 補足ですが、業者の方へのヒアリングの際、途中までの色々な工法については問題なく説明をいただきましたが、校舎内外の当初の解体作業について今までの記録と少し異なる点があり、その点の扱いを含めて業者の方も望まれたので信頼できる部分もありますが非公開とさせていただきたいと思います。私と富田委員で行ったヒアリングですが、（富田委員へ）そういう扱いでよろしいですか。

富田委員 はい。

部会長 ヒアリングの内容で、可能な箇所は引用するが、公開はしないということですね。

名取委員 はい。

議題2 写真資料「給食配膳室増築後の別府中学校の現状」について

事務局

給食配膳室が増築された現在の別府中学校の様子を撮影した写真を資料にまとめています。配膳室の外観および、校舎内からみた外部、校舎内各フロアの廊下部分の様子を掲載しています。

資料2-「外観写真1」は2種類あり、校舎全体がわかる写真と、配膳室が増築されている部分に焦点をあてた写真です。写真に連番をつけ、校舎敷地内の位置からどちらの方向を向いて撮影したかわかるように、図面に対応する番号と方向を表記しています。写真の撮影日は、令和4年5月17日、5月25日です。

資料2-「外観写真2」につきましては、校舎側から外部方向や、校舎の敷地周辺の写真を整理したのになります。校舎の様子や、1階の高さから見たときの敷地周辺の様子をまとめています。

続きまして、校舎の写真に移ります。1階は、階段室前あたりの廊下部分から、各方向の廊下突き当たりと、階段室の方を見た写真が④⑤⑥です。あと、配膳室が接続されている部分の周囲と、建具の周囲を撮った写真(①②③)を1階の写真として整理しています。2階も同様に、廊下の突き当たり及び階段室の写真3枚と、配膳室がどのように接続されているか、またそこから周囲の住宅等がどのように見えるかがわかる写真を整理しております。配膳室の接続箇所は写真⑤⑥です。3階も廊下階段室の写真と、廊下から屋上に出ることが可能なので、その部分の写真とそこから外部を見た写真をまとめております。4階は、配膳室の屋上から校舎側を見た写真、及び廊下側から配膳室の屋上を見た写真等を整理しております。写真⑭は、複数枚の写真を並べ、配膳室屋上から近隣を見渡したときの様子がある程度わかるように表示しています。あとは建具周りのおさまり箇所を数枚表示しています。校舎の写真については以上です。

資料タイトル「窓枠の解体項目と横断面図」は、今回発じんがあった作業が、こういった部位で行われたかを整理するために、図と写真で整理しました。グレー着色部分がモルタル塗りされていた部分で、赤線部分は下地調整材が塗られていた部分です。点線部がカッター切り箇所です。モルタルは、梁の外壁側と梁の底側に塗られています。天井内にはモルタルが塗られていませんので、建具を撤去する際のカッター切りは、外部側の見上げ面でカッター切りが行われていたことを説明する図です。内外部とカーテンボックス箇所を表記し、比較できる写真も掲載しています。

前後しましたが配膳室の俯瞰図として、バルコニー、庇、建具を撤去する際の校舎の状況と、給食配膳室が完成した後の校舎の状況を、俯瞰した状況で比較できる図を作成しています。当時は、バルコニーや庇がある状態で、足場組みがされ防音シートが張られた状態で解体作業が行われていました。現在は、表記の給食配膳室棟が建っております。寸法を図に落とし込んでいます。写真資料の説明

に関しては以上になります。

部会長 こちらの資料についてご質問等ありましたらお願いいたします。

亀元委員 建具断面図をもう一度表示してください。下地調整材があるところを、赤線で引いていただいています。あと、カッター切りをした右側の点線で書いてある壁全体にも下地調整材がありましたよね。

事務局 はい。こちらにも下地調整材があったことがわかるようにした方が良いですか。

亀元委員 薄いピンク色にする等はどうですか。

事務局 分かりました。奥行方向であるということをわかるように着色します。

亀元委員 カーテンボックス側には（下地調整材が）なかったですよ。外壁のカッター切りした外側のみに（下地調整材が）ありましたよね。

事務局 はい。

部会長 外観資料についている方位で、北向きにもう 1 本線が入っていますが、どういう意味でしょうか。

事務局 地図上の北の方位（真北）と、磁石が示す北の方位（磁北）です。

部会長 少しだけ違いますね。どちらかが真北ということですよ。風向きを考えるときはどちらが真北ですか。また確認をいただけますか。

事務局 わかりました。

5. その他

（「その他」で特に意見なく閉会）